

地域の皆様と川島ロイヤル・ワム・タウンを結ぶ広報誌

ふれ愛

NO.
114
2022.10月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>

Contents

中学生の職場学習

平成の森・川島病院

新しい職員が加わりました

平成の森・川島病院 / 訪問看護ステーション 平成の森

夏の風物詩「すいか割り」

介護老人保健施設 平成の森

リフト車をリニューアルしました

平成の森・川島病院

節電の取り組み

平成の森・川島病院

駐輪場を増設しました

平成の森・川島病院

「胡蝶蘭」

3年前までは町内にある2校の中学2年生が職場体験『チャレンジ中学生』として3日間、病院や介護老人保健施設の業務体験に毎年訪れていました。コロナ禍により病棟や施設での業務体験は行うことができなくなりましたが、3年ぶりに職場インタビューという形で6月29日、川島町立川島中学校2年生の生徒5名が授業の一環として『職場学習』のため当院を来訪されました。

緊張した顔で学習は始まりましたが、参加した生徒は将来の夢として看護師を目指している生徒、薬剤師を目指している生徒、まだ何も決めていないが将来の参考にと病院の来訪を選択してくれた生徒たちが参加しました。病院の機能はどのようなものか。病院の特徴、1日の業務の流れや多職種の業務内容等、パワーポイントを使って説明をしました。青木看護部長、各階の病棟主任の苦労話や仕事のやりがいなど参加した生徒は真剣に耳を傾けて聞いていました。

『チャレンジ中学生』は川島町の中学校生活の中では代々受け継がれた一大イベントでありましたが、3年間行えなかったことで先輩方からの情報収集もできず、どんなことを聞いたら良いのか、事前準備に苦労したことと思います。私たちも久しぶりの若者の来訪に少々ドキドキしながら対応させていただきましたが、出口が見えないコロナ禍の中でも自分の将来に向けてしっかりと意見を述べ学習する姿はとても感銘を受けました。

未来ある子供たちのために、これからも笑顔を忘れず目標となれるよう日々精進していきたいです。今年は川島町町制施行50周年、これからもこの学校行事がいつまでも続くことを、来年こそは『チャレンジ中学生』が2校揃って復活することを祈っております。

看護部 新井 恵美



リフト車をリニューアルしました



当院では患者満足度向上の一環として入院する患者様の利便性を考え救急車とリフト車を導入しておりますが、今回リフト車を新しくしました。前の車両でも十分使えましたが、リースの期限が来たこともあり同型の車両をいれました。新車にしたことで、乗り心地も向上して患者様にはより一層快適に移動していただくことができるようになりました。

今後も患者様のお迎えに活躍してくれること期待しています。

医事課 木村 清志

新しい職員が加わりました

この度、平成の森・川島病院の栄養科へ8月より入職いたしました、管理栄養士の黒川愛と申します。前職では、特別養護老人ホームに勤務しており入居者様や地域の高齢者の方々と関わっていました。病院での勤務経験はないため、初めてのことが多く勉強の日々です。

ここ川島町は自然が多く、私が生まれ育った群馬県の風景とよく似ており、とても懐かしく落ち着く場所です。このような環境の中で働けることを嬉しく感じております。

これまでの経験を活かし、少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張ります。まだまだ未熟ですが、今後ともよろしくお願ひします。

平成の森・川島病院



栄養課 黒川 愛

8月より訪問看護ステーションで勤務させていただくことになりました。私は今まで産婦人科と特別養護老人ホームでの勤務経験しかないため、訪問看護に関してはゼロからのスタートになります。今までは患者様や利用者様に対し看護していても途中でナースコールで呼ばれてしまったり、電話が鳴って対応が途中で電話に出なきゃいけないかったりと1人1人に十分に向き合えていなかった様に思います。その点、訪問看護は訪問している時間は訪問先の利用者様だけを対象し観察することが出来ます。ただゼロからのスタートの私にとっては、実際訪問させていただく中で利用者様個々の異なった環境・家族への寄り添いも大切な看護であると知りました。もちろん不安も沢山ありますが、スタッフの皆様を支えていただきながら、自分自身の知識を深めその方に合ったベストな看護を提供できる様頑張ろうと思います。宜しくお願ひ致します。

訪問介護ステーション 平成の森 奈良 元美



夏の風物詩「すいか割り」

介護老人保健施設 平成の森

8月18日(木) ロイヤルケアホーム川島では、夏の風物詩「すいか割り」を催しました。

酷暑の中、外出もままならない日々が続きました。中々夏を感じる事ができなかった入居者様には、日頃のうっぷんと共に思い切りすいかを叩いて頂き良い夏の思い出となりました。

地元川島産の新鮮なすいかを皆様でおやつに美味しくいただきました。川島は夏の名産「無花果」も有名ですので、是非食べてみてください。

社会福祉総合研究所 五月女 幸子





2021年9月から電気料金の値上がりが続いています。その原因は石炭や液化天然ガス等の燃料原料の高騰によるものです。日本は燃料原料を輸入に頼っているため電気料金の値上がりは止められない状態です。さらに今年は異常気象で冷房が必要な日が長く続いています。当院では必要な

ところの電気は使い、使わないところは必ずと消すようにと節電を考えました。まず部屋の照明、エアコンの電気を退室時に切ること。次には照明の間引きをしました。通路は照明が減り少し暗くなり来院された方にご迷惑をおかけしてしまいましたがトラブルなくすごしています。大きく変化するわけではありませんが、無駄を省く習慣がつけば今後も継続していけると思います。

医事課 木村 清志

駐輪場を増設しました

4月より新入職員を迎えて、その中には自転車通勤をする人も増えました。台数が増えたので、駐輪場が自転車とバイクでいっぱいになっていました。職員に快適に使ってもらうため、ほかの自転車やバイクと接触する事故が起きないように少し離れた場所に駐輪場を増設しました。入ってすぐの元の駐輪場は自転車用に、新しく増設したところはバイク用にと分けました。現在は余裕ができて、安全に使っていただいています。



医事課 木村 清志

編集後記 リハビリスタッフ渾身の手作り『スマートボール』で、夏祭りが賑わう!

新型コロナウイルスが再び猛威を振るう中、当院も一時的に病棟が閉鎖になるなど、その影響が押し寄せています。そんな中、リハビリテーション部では、少しでも患者様に楽しんで頂こうと、ささやかながら毎年恒例の夏祭りを開催しました。今回の目玉企画は『スマートボール』です。リハビリスタッフの職人技でなかなかのクオリティで完成しました!皆さん夢中でボールを弾く姿が印象的で、こちらが元気づけられました。

「コロナに負けるな。コロナなんか飛んでけー!」 ポーン

リハビリテーション部 平井 仁



川島ロイヤル・ワム・タウン



平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
川島クリニック	電話 049 (297) 8783